

第14回 キャリア支援研究会 「就活と保護者」事前課題

研究会では参加者同士の対話を中心に運営いたします。対話をスムーズに深められるようにご意見のご用意をお願いいたします。

保護者への対応について、現場で直面した具体的な問題事例と支援事例を下表に記入してきてください。「パターン」の列には、右の「課題マトリクス」からA1～C2のいずれに該当するのを示してください。

なお、問題があっても、実際の支援事例がない場合には、解決方法に関するご意見でもかまいません。対応に困っている場合には、問題のみご記入ください。

・一律に1つの事例のみご記入ください。当日切り離して活用します。

・研究会当日参加者全体で共有させていただきます。

課題マトリクス

保護者の課題	支援の接点	
	1. 学生との接点がある	2. 保護者との接点がある
A. 就活に無関心である	A1	A2
B. 就活に過干渉する	B1	B2
C. 子どもとの関わり方が分からない	C1	C2

より多くの事例をお持ちの方はこの用紙を印刷・コピーしてお使いください。

パターン	問題事例	支援事例
記入例 B1	内定が決まった学生に対して「そんな聞いたこともない会社に就職するな」と内定辞退を勧める保護者がいる。学生の個別相談現場で毎年一定数寄せられる相談の一つ。	学生に保護者への交渉方法をアドバイスしている。しかし、親の言うことには絶対服従の学生もあり、辞退後未内定のまま卒業する場合もあり、対応に苦慮している。

A1

「就活に無関心である」

×

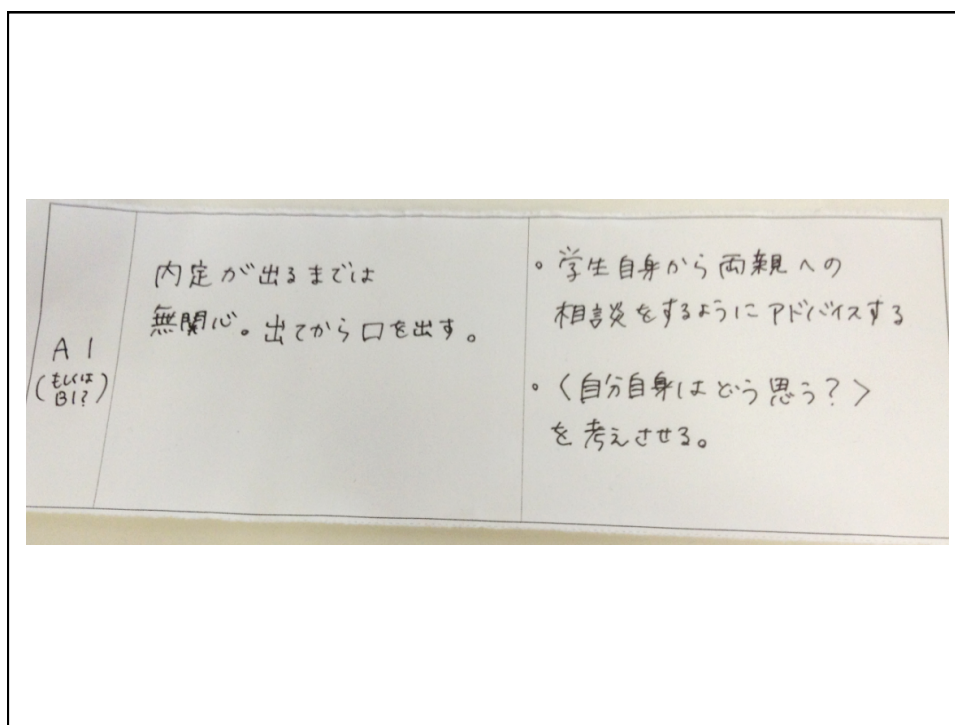
「学生との接点がある」

(左) : 問題事例

(右) : 支援事例

A1	<p>「あはれが 何をしようか私には関係ない」というスタンス。 学費も自分で稼いでいるケースが多い。 また、学費以外の全て(家賃含む)を自分で稼いでいる等、すべて進学も本人の選択であり責任。 ため、就活の学生自身が不安定になることが多い。その際の精神的サポートが得られない。</p>	<p>何か悩みがあれば個別相談に来るよう促す。 ただし、12月〜4月間の混み合う時期は対応できない。</p>
----	--	---

A1	<p>自分達の世代の就職活動(バブル)と同じ様な感覚で、 あり、子供の就職活動の苦勞に理解を示すことができない。 それにより子供がストレスを感じている</p>	<p>子供に対し親世代の就職活動の話をしてあげると同時に、親世代も自分が経験していないことはなかなか理解ができていない事に依る。その上でストレスを感じすぎないように適度な距離感で接することと意識するように努める</p>
----	---	---



A2

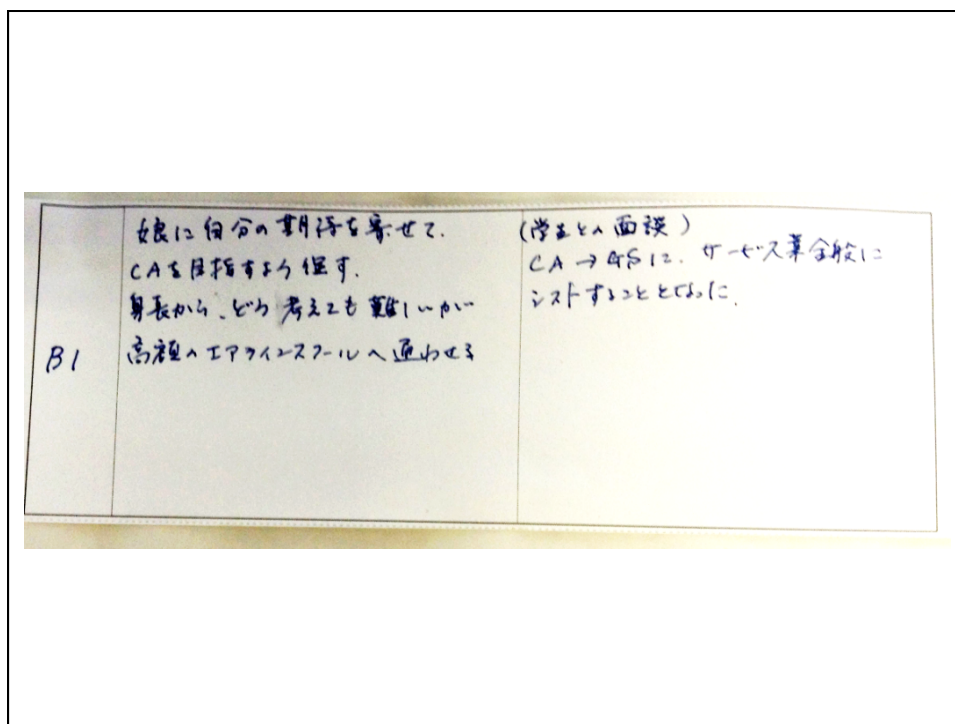
「就活に無関心である」

×

「保護者との接点がある」

B1

「就活に過干渉する」
×
「学生との接点がある」



<p>B1</p>	<p>5月末の時点で、保護者が「GWまで決まっていはいはい、まじい。とにかくどこでもいいから受けに行け、家にいるね」とあおるケースが、多々見受けられる。(他学生と比較) 学生の反抗、何がやりたいかわからない、どこを受けたかわからないと悩んでいることが多く、自己分析+企業研究に時間を費やして欲しいとるだが、なかなか難しい。</p>	<p>親子間でコミュニケーションが、多い場合は、決まらな止まっているわけでは無い話を話してもらおう。 親子関係が悪い場合は、大学や就活塾の環境を促すのを促している。 ただ学生のストレスは解消される音癒している。</p>
-----------	---	---

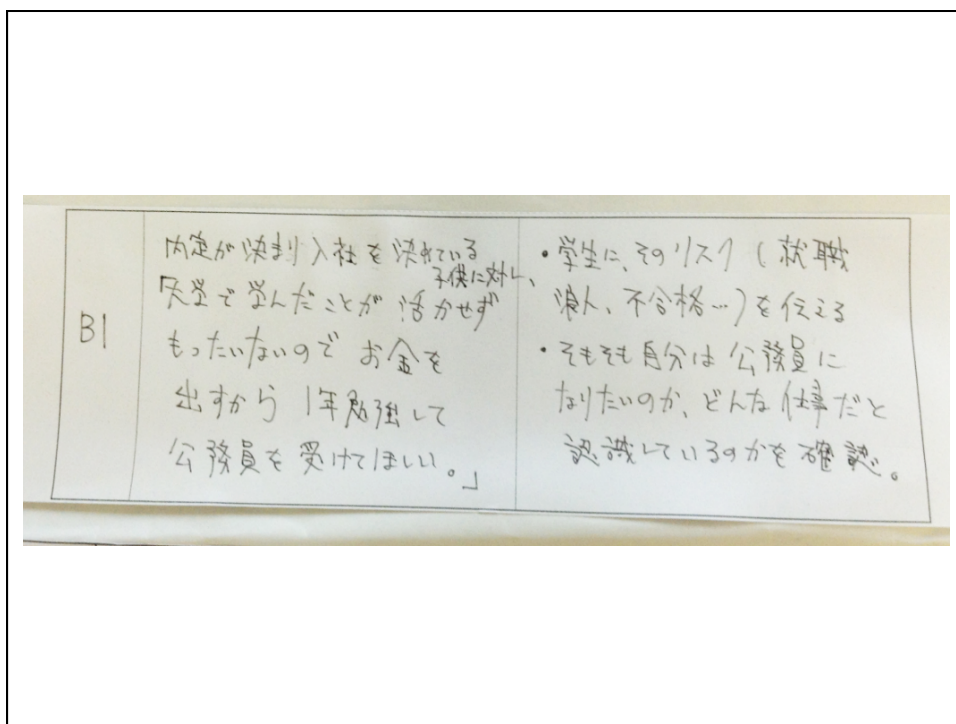
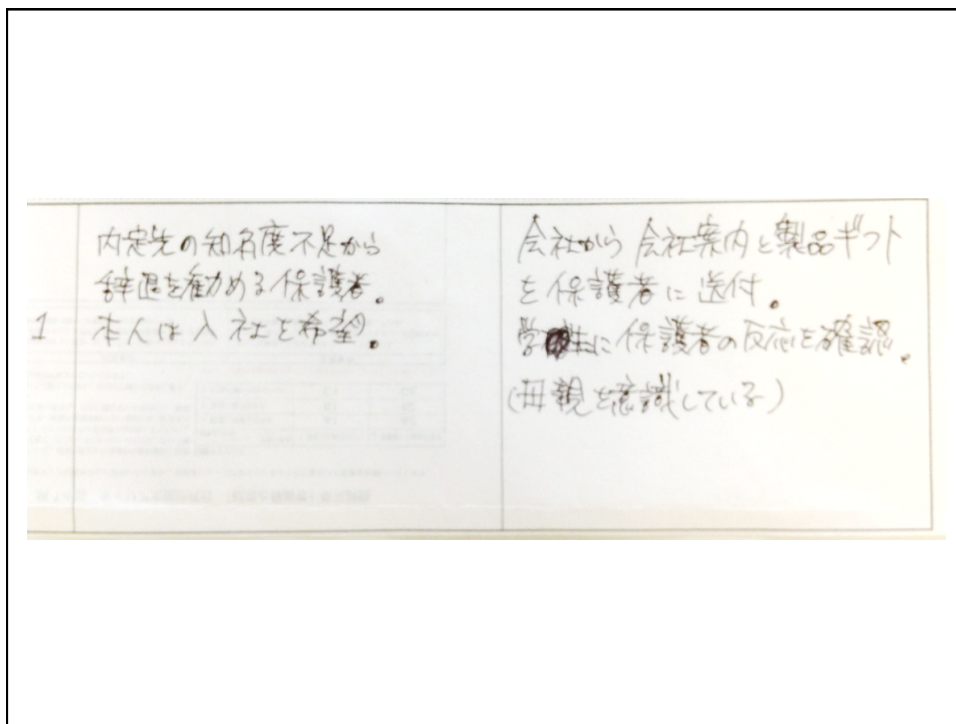
<p>B1</p>	<p>内定が決まり入社を決めている学生に対し、「自分が専業主婦なのであなたにも苦労してほしいから」と無理矢理一般職へ。</p>	<p>・本当に自分がやりたいことは何か、理解するが、「親が悲んでいるから」と子供の意志が変わってしまう</p>
-----------	---	---

<p>B1 保護者 立場から</p>	<p>大学のオープンキャンパスは両親そろって見学、入学式も同席。もし就職した会社に入社式やオープンオフィスに保護者の方もどうぞと言われたら行ってしまうかも。これは過干渉でしょうか。</p>	
----------------------------	--	--

<p>B</p>	<p>海外留学が春に帰国し秋採用の面接におよび、父親は就職留年を勧められる。理由は、大手企業に再チャレンジのため。母は、どんな会社であって、社会人としての経験を積む方が良く、と留年に反対。</p>	<p>学生本人は就職を希望している。留年を決定するまでにはまだ余裕がある為、しばらく就活を続けたいと提案。一方で、学生は、結果がうまくいかずした場合、親の意見の食い違いのせいで悩んでいる。今から逃げの姿勢を感じられた。</p>
----------	--	---

<p>B1</p>	<p>1日に20回以上、息子に携帯にTELしてくる。就活と関係ない。TELに出た時と地方から早く駆けつけてくる母親。</p>	<p>母は母親との関係をよくわかっていて、という支援から。時期が来たら、早めに帰省時に母親との対話。戻るときは、関係を上手く修復。就活にリスタート。</p>
-----------	--	--

<p>B1</p>	<p>「営業は辛いから辞めたい」 「中小企業受けがいいから、大企業の一般職にしたい」 とアドバイスする保護者も非常に多い。 親も子も思いついた発言と学生側も捉えられているので、従うケースが多い。</p>	<p>いわゆる総合職と一般職の違いや、どんな職種があるかなど、説明(下うえ)本人は、今後どんなふうに進みたいかを話し合う。 そして、意見が合えば、具体的にどうして、保護者と話し合うアドバイスしている。</p>
-----------	---	--



<p>B1 保護者の立場から</p>	<p>保護者の価値感を語ってほしう。 押しつづけるのはよくないと思うが、母の考え、父の考えは話すことがある。 子供は知らず知らずには影響を受けているはず。 これは固干渉であると言うべきか...</p>	
------------------------	--	--

<p>B1</p>	<p>自分は大学(理系)で心理学の研究をしていたが、大学の研究とは別の会員誌に「進めたい」と書いた。 これ、親見はせっかく千年明史の史記を読んだから、それをどうにかして仕事をめがけてほしいという。</p>	<p>学生と(304) 言語をCTとして: 「親見が「進めたい」として、自分はと「進めたい」として、整理させろ。「親見が「進めたい」として、CTとして、京大の歴史、今後で不満が出たのは、親見のせいにして、CTとして、どうも、という感じ。</p>
-----------	--	--

B2

「就活に過干渉する」
×
「保護者との接点がある」

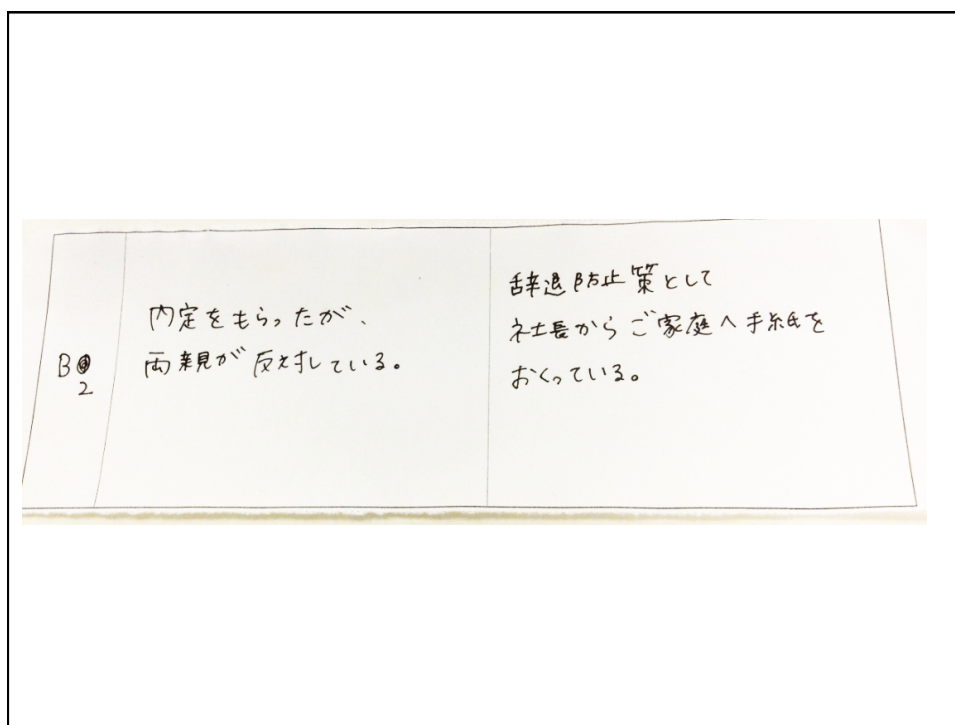
B2	保護者も参加可能な講演会にて、 質疑応答のときの就活生向け、 保護者の方が熱心に質問していた。	それ以上に回答した。
----	---	------------

B2	<p>・合説に参加して、学校学生の代わりには、バツルツ三集めを保護者。</p> <p>問題ではないかも？昔見なくても最近見ようには、不規則</p>	<p>学生も (そのバツルツを見て、学生がバツルツに中に入るとは、はい、はい、)</p> <p>バツルツで中集めの子も、学生に会場に参加するようにお食えFJUとアドバイス。</p>
----	--	--

B2	<p>保護者は熱心なだけ、本人にその気がない。相談に来るのは保護者だけ。</p>	
----	--	--

B2	<p>応募条件、募集しているか 確認して保護者。</p> <p>特に問題はないとのこと。 おたのしみ。</p>	<p>Tel 掛けたのも、山形方面で 本人の状況にお合之下山と アドバイス。</p>
----	---	--

B2	<p>内定が決まった本人に 対して、「契約社員」は ダメと言いつける。 (障害者雇用)</p>	<p>保護者には本人の特性と 業界について、本人と 保護者(両親)に説明 した。</p>
----	---	--



C1

「接し方が分からない」

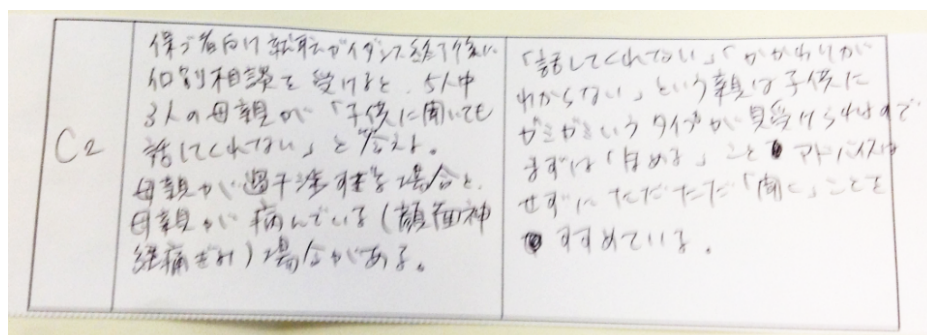
×

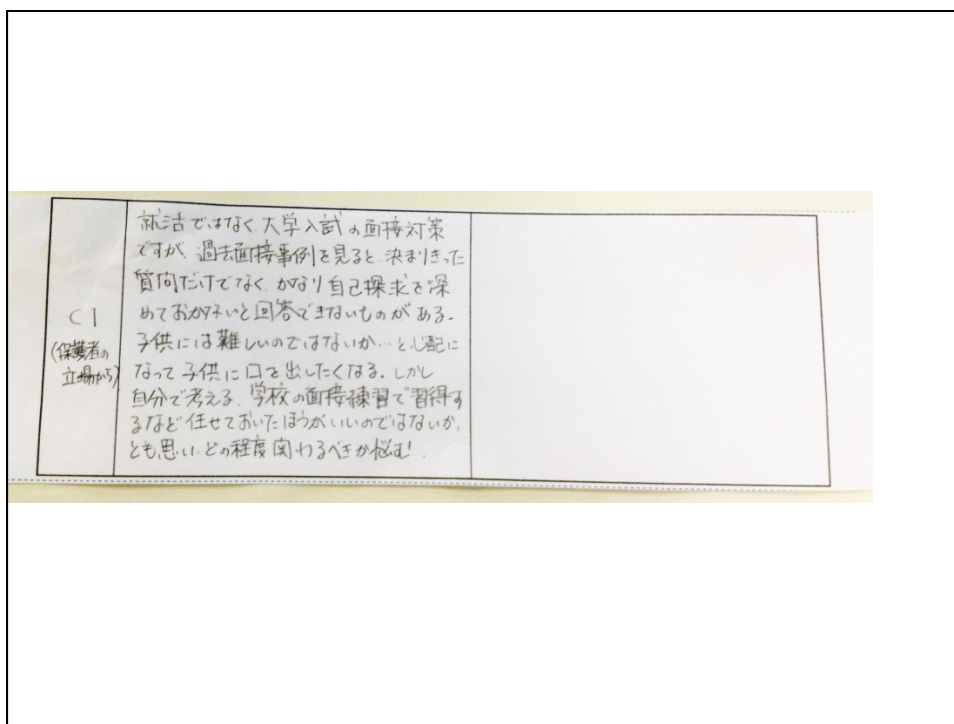
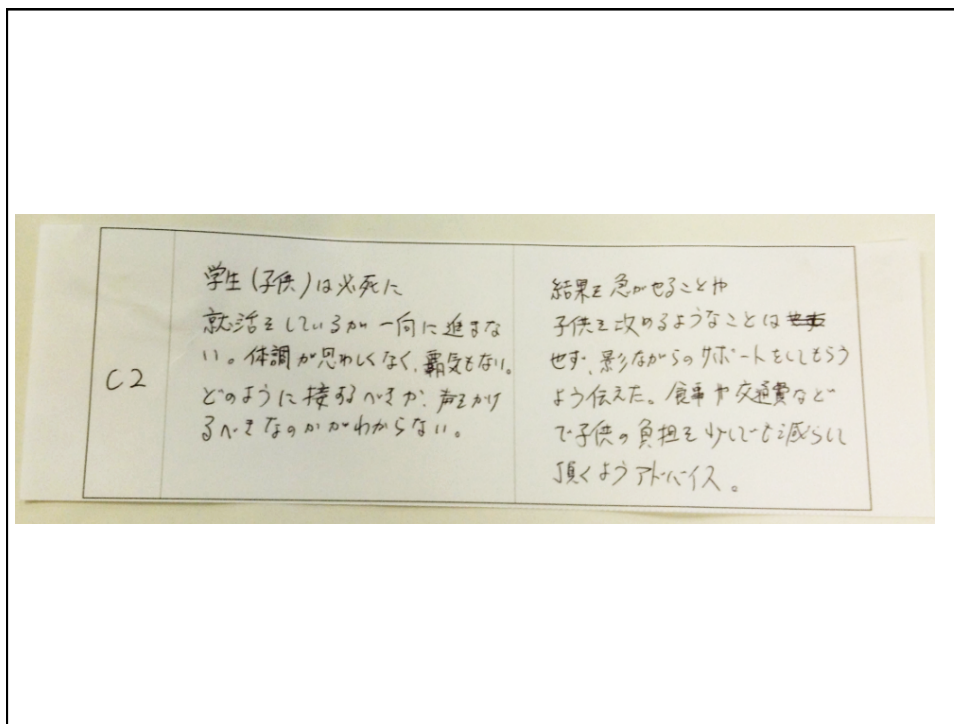
「学生との接点がある」

(※カードは0枚)

C2

「接し方が分からない」
×
「保護者との接点がある」





<p>C2</p>	<p>父母懇談会で母親との交流 とのほかに話して聞かせる。 ・世間的に本人に、という潮流の 本人任せにしている。</p>	<p>・言葉が最後まで、言葉せよ ・若くはせを身につけておくこと ・研究室へ行くには、</p>
-----------	---	---

<p>C2</p>	<p>保護者が学生本人との会話がなく、 就活スケジュールなど一般論について だけでなく、本人の就活状況や進路 先まで問い合わせる。電話が多く 個人情報に関わる部分でもあり、 対応に困る。</p>	<p>また本人との会話をもち、情報を 共有するようにつとめる。</p>
-----------	--	--

C	子供がスーツを着て出たのを 見たとかない。就活をL2113 の父が不安。子供にも聞けたら、 と大学のキャリアセンターへtel相談	大学が学生へtelし、キャリア センターでの相談を促し、本人と 面談。活動へと踏み出す。 保護者へ状況を伝達。
---	---	--